

実務経歴書 記入例
 (① :建築物の設計に関する場合)

(表 面)

実務 経 歴 書

[記入注意] この実務経歴書は勤務先（自営業を含む。）毎に作成し、今までの建築に関する実務の経歴について登録に必要な業務内容を年代順に記入してください。なお、記載内容の記入不備や疑義が生じた場合、再提出や追加書類の提出を求めることがあります。また、虚偽の実務経歴を記載した場合、建築士法上の措置や登録が認められない場合もあります。二級又は木造のいずれかを消してください。

※受付印

※受付番号

二級
 私は、~~木造~~建築士の免許を受けたいので、建築実務の経歴を下記のとおり記載し、併せて第三者がこの実務経歴書の内容が事実と相違しないことを確認したことを証する実務経歴証明書を提出します。

私は、下記事項が真実で、かつ正確であることを誓います。

令和〇年〇月〇日

和歌山県指定登録機関
 一般社団法人和歌山県建築士会会長 様

氏名 建築一夫
 (自署)

勤務先等

勤務先 (部課名まで)	所在地 (番地まで)	在職期間の合計	
		年月～年月	年月数
株式会社〇〇建築設計事務所 〇〇部 〇〇課	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地	R2年 4月～R4年 10月	2年 7月
在職期間	地位職名	建築実務の内容 (建築士法施行規則第1条の2)	
年月～年月	年月数	課員	建築物の設計に関する実務
R2年 10月～ R4年 9月	2年 0月		

建築実務の詳細

建築実務経験期間の合計
 2年 0月

(1)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
	〇〇事務所	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地	R2年 10月～R3年 3月	0年 6月
実務経験の対象となる業務の内容 (できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)				
事務所ビル(鉄筋コンクリート造5階建て、延べ面積2,000 m ²)の設計業務のうち、基本設計補助(平面、立面、断面計画等)等を担当した。				

(2)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
	〇〇小学校	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地	R3年 4月～R4年 6月	1年 3月
実務経験の対象となる業務の内容 (できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)				
小学校(木造3階建て、延べ面積3,000 m ²)の基本・実施設計業務において、基本設計にて平面、立面、断面計画等の作成補助を、実施設計にて一般図(平面、立面、断面)の作成補助を担当した。				

(3)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
	〇〇病院	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地	R4年 7月～R4年 9月	0年 3月
実務経験の対象となる業務の内容 (できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)				
病院(鉄筋コンクリート造3階建て、延べ面積2,500 m ²)の基本設計業務において、関係法令のチェックや各種インフラ整理、必要諸室・規模の検討等の設計与条件の整理を担当した。				

**実務経歴書 記入例
(②: 工事監理に関する場合)**

(表 面)

実務経歴書

[記入注意] この実務経歴書は勤務先（自営業を含む）毎に作成し、今までの建築に関する実務の経験について登録に必要な業務内容を年代順に記入してください。なお、記載内容の記入不備や疑義が生じた場合、再提出や追加書類の提出を求めるうことになり、登録が遅れる場合があります。また、虚偽の実務経歴を記載した場合、建築土法上の措置や登録が認められない場合もあります。二級又は木造のいづれかを消してください。

※受付印

※受付番号

二級

私は、~~木造~~ 建築士の免許を受けたいので、建築実務の経験を下記のとおり記載し、併せて第三者がこの実務経歴書の内容が事実と相違しないことを確認したことを証する実務経歴証明書を提出します。

私は、下記事項が真実で、かつ正確であることを誓います。

令和〇年〇月〇日

和歌山県指定登録機関
一般社団法人和歌山県建築士会会長 様

氏名 建築一夫 (自署)

勤務先等

勤務先 (部課名まで)	所在地 (番地まで)	在職期間の合計			
		年月～年月	年月数		
株式会社〇〇建築設計事務所 〇〇部 〇〇課	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地	H30年4月～R3年6月	3年3月		
在職期間	地位職名	建築実務の内容 (建築土法施行規則第1条の2)			
年月～年月	年月数	H31年4月～ R3年3月	2年0月	課員	建築物の工事監理に関する実務

建築実務の詳細

建築実務経験期間の合計

2年 0月

(1)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
S邸	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地	H31年4月～R1年7月	0年 4月	
実務経験の対象となる業務の内容 (できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)				
専用住宅(木造2階建て、延べ面積140 m ²)の新築工事において、工事監理補助を担当した。				

(2)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
Y邸	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地	R1年8月～R2年1月	0年 6月	
実務経験の対象となる業務の内容 (できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)				
専用住宅(鉄筋コンクリート造3階建て、延べ面積200 m ²)の新築工事において、工事監理補助を担当した。				

(3)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
OOマンション	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地	R2年2月～R3年3月	1年 2月	
実務経験の対象となる業務の内容 (できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)				
共同住宅(鉄筋コンクリート造10階建て、延べ面積1,500 m ²)の新築工事において、工事監理補助を担当した。				

実務経歴書 記入例

(③: 建築工事の指導監督に関する場合)

(表 面)

実務 経 歴 書

[記入注意] この実務経歴書は勤務先（自営業を含む。）毎に作成し、今までの建築に関する実務の経歴について登録に必要な業務内容を年代順に記入してください。なお、記載内容の記入不備や疑義が生じた場合、再提出や追加書類の提出を求めるうことになり、登録が遅れる場合があります。また、虚偽の実務経歴を記載した場合、建築土法上の措置や登録が認められない場合もあります。二級又は木造のいづれかを消してください。

※受付印

※受付番号

二級
私は、~~木造~~建築士の免許を受けたいので、建築実務の経歴を下記のとおり記載し、併せて第三者がこの実務経歴書の内容が事実と相違しないことを確認したことを証する実務経歴証明書を提出します。

私は、下記事項が真実で、かつ正確であることを誓います。

令和〇年〇月〇日

和歌山県指定登録機関
一般社団法人和歌山県建築士会会長 様氏名 **建築一夫** (百署)**勤務先等**

勤務先 (部課名まで)	所在地 (番地まで)	在職期間の合計	
		年月～年月	年月数
○○株式会社 ○○部 ○○課	○○県○○市○○町○○丁目○○番地	R2年4月～R4年7月	2年4月

在職期間

年月～年月	年月数	地位職名	建築実務の内容 (建築土法施行規則第1条の2)
R2年4月～ R4年3月	2年0月	技師	建築工事の指導監督に関する実務

建築実務経験期間の合計

2年 0月

対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
		年月～年月	年月数
住宅瑕疵担保責任 保険現場検査	—	R2年4月～R4年3月	2年 0月
(1) 実務経験の対象となる業務の内容 (できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)			
住宅瑕疵担保責任保険の検査業務において、木造・鉄骨造・鉄筋コンクリート造の住宅について、 下記の項目に関する現場検査の補助を担当した。(○件) ・木造(基礎配筋、構造部材寸法、筋違寸法、補強金物、防水処理等) ・鉄骨造(基礎配筋、構造部材、防水処理等) ・鉄筋コンクリート造(基礎配筋、躯体配筋、防水処理等)			

対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
		年月～年月	年月数
		年 月～ 年 月	年 月

実務経験の対象となる業務の内容 (できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)

対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
		年月～年月	年月数
		年 月～ 年 月	年 月
実務経験の対象となる業務の内容 (できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)			

実務経歴書 記入例

(④: 建築物の調査・評価に関する場合)

(表 面)

※受付印

実務 経 歴 書

[記入注意] この実務経歴書は勤務先（自営業を含む）毎に作成し、今までの建築に関する実務の経歴について登録に必要な業務内容を年代順に記入してください。なお、記載内容の記入不備や疑義が生じた場合、再提出や追加書類の提出を求めることになり、登録が遅れる場合があります。また、虚偽の実務経歴を記載した場合、建築士法上の措置や登録が認められない場合もあります。二級又は木造のいづれかを消してください。

二級
私は、~~本道~~建築士の免許を受けたいので、建築実務の経歴を下記のとおり記載し、併せて第三者がこの実務経歴書の内容が事実と相違しないことを確認したことを証する実務経歴証明書を提出します。

私は、下記事項が真実で、かつ正確であることを誓います。

令和〇年〇月〇日

和歌山県指定登録機関

一般社団法人和歌山県建築士会会長 様

氏名-----**建築一夫**-----
(自署)

勤務先等

勤務先（部課名まで）	所在地（番地まで）	在職期間の合計	
		年月～年月	年月数
株式会社〇〇建築設計事務所 〇〇部 〇〇課	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地	H23年4月～R4年3月	11年0月

在職期間

年月～年月	年月数	地位職名	建築実務の内容（建築士法施行規則第1条の2）
R2年4月～ R4年3月	2年0月	主任	建築士事務所の業務として行う建築物に関する調査又は評価に関する実務

建築実務の詳細

建築実務経験期間の合計

2年0月

(1)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
	定期報告調査 (〇〇レジデンス、他〇件)	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地 (〇〇レジデンスの所在地)	R2年4月～R3年3月	1年0月
実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等）				
〇〇レジデンス(共同住宅、鉄筋コンクリート造8階建て、延べ面積3,000m ²)における定期報告調査業務において、敷地地盤、建物外及び内部、屋上屋根、避難施設等の調査補助を担当した。(他〇件)				

(2)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
	耐震診断及び構造計算書のチェック (〇〇ビル、他〇件)	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地 (〇〇ビルの所在地)	R3年4月～R4年3月	1年0月
実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等）				
〇〇ビル(築40年の鉄筋コンクリート造4階建て、延べ面積1,500m ²)における建築物の耐震診断に関する業務において、耐震診断及び構造計算書のチェックの補助を担当した。(他〇件)				

(3)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
			年月～年月	年月
実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等）				

実務経歴書 記入例

(⑤: 施工の技術上の管理に関する場合)

(表 面)

実務 経 歴 書

[記入注意] この実務経歴書は勤務先（自営業を含む。）毎に作成し、今までの建築に関する実務の経歴について登録に必要な業務内容を年代順に記入してください。なお、記載内容の記入不備や疑義が生じた場合、再提出や追加書類の提出を求めるうことになり、登録が遅れる場合があります。また、虚偽の実務経歴を記載した場合、建築土法上の措置や登録が認められない場合もあります。二級又は木造のいづれかを消してください。

※受付印

※受付番号

二級

私は、~~本道~~ 建築士の免許を受けたいので、建築実務の経歴を下記のとおり記載し、併せて第三者がこの実務経歴書の内容が事実と相違しないことを確認したことを証する実務経歴証明書を提出します。

私は、下記事項が真実で、かつ正確であることを誓います。

令和〇年〇月〇日

和歌山県指定登録機関
一般社団法人和歌山県建築士会会長 様

氏名 建築一夫
(自署)

勤務先等

勤務先（部課名まで）	所在地（番地まで）	在職期間の合計	
		年月～年月	年月数
○○建設株式会社 ○○支店 ○○部 第○課	○○県○○市○○町○○丁目○○番地	H30年4月～R4年3月	4年0月

在職期間

年月～年月	年月数	地位職名	建築実務の内容（建築土法施行規則第1条の2）
R2年3月～ R4年3月	2年0月		工事の施工の技術上の管理に関する実務

建築実務経験期間の合計

2年0月

(1)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
	○○事務所	○○県○○市○○町○○丁目○○番地	R2年3月～R2年11月	0年9月
実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等）				
事務所ビル（鉄筋コンクリート造5階建て、延べ面積1,850 m ² ）の新築工事において、建築一式工事の施工管理のうち、鉄筋工事を担当した。				

(2)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
	○○駅前再開発ビル	○○県○○市○○町○○丁目○○番地	R3年1月～R4年3月	1年3月
実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等）				
複合用途ビル（鉄筋コンクリート造7階建て、延べ面積1,550 m ² ）の新築工事において、建築一式工事の施工管理のうち、鉄筋工事を担当した。				

(3)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
			年 月～ 年 月	年 月
実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等）				

**実務経歴書 記入例
(⑥: 確認審査等に関する場合)**

(表 面)

実務 経 歴 書

[記入注意] この実務経歴書は勤務先（自営業を含む。）毎に作成し、今までの建築に関する実務の経歴について登録に必要な業務内容を年代順に記入してください。なお、記載内容の記入不備や疑義が生じた場合、再提出や追加書類の提出を求めることがあります。また、虚偽の実務経歴を記載した場合、建築士法上の措置や登録が認められない場合もあります。二級又は木造のいずれかを消してください。

※受付印

※受付番号

二級

私は、~~本造~~建築士の免許を受けたいので、建築実務の経歴を下記のとおり記載し、併せて第三者がこの実務経歴書の内容が事実と相違しないことを確認したことを証する実務経歴証明書を提出します。

私は、下記事項が真実で、かつ正確であることを誓います。

令和〇年〇月〇日

和歌山県指定登録機関

一般社団法人和歌山県建築士会会長 様

氏名 建築一夫 (直署)

勤務先等

勤務先 (部課名まで)	所在地 (番地まで)	在職期間の合計	
		年月～年月	年月数
○○法人○○ ○○支店 ○○課	○○県○○市○○町○○丁目○○番地	H28年4月～R4年9月	6年6月

在職期間

年月～年月	年月数	地位職名	建築実務の内容 (建築士法施行規則第1条の2)
R2年4月～ R4年3月	2年0月	係員、主任	建築基準法第18条の3第1項に規定する確認審査等に関する実務

建築実務経験期間の合計

2年 0月

(1)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
	確認申請図書審査	—	R2年4月～R4年3月	2年 0月
実務経験の対象となる業務の内容 (できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)				
確認審査業務において、確認申請書、その他必要図書の構造審査の補助を担当した。(〇件)				

(2)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
			年 月～ 年 月	年 月
実務経験の対象となる業務の内容 (できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)				

(3)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
			年 月～ 年 月	年 月
実務経験の対象となる業務の内容 (できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)				

実務経歴書 記入例

(⑦: 消防同意等の審査に関する場合)

(表 面)

実務経歴書

[記入注意] この実務経歴書は勤務先（自営業を含む。）毎に作成し、今までの建築に関する実務の経歴について登録に必要な業務内容を年代順に記入してください。なお、記載内容の記入不備や疑義が生じた場合、再提出や追加書類の提出を求めることがあります。また、虚偽の実務経歴を記載した場合、建築士法上の措置や登録が認められない場合もあります。二級又は木造のいづれかを消してください。

※受付印

※受付番号

二級

私は、~~木造~~建築士の免許を受けたいので、建築実務の経歴を下記のとおり記載し、併せて第三者がこの実務経歴書の内容が事実と相違しないことを確認したことを証する実務経歴証明書を提出します。

私は、下記事項が真実で、かつ正確であることを誓います。

令和〇年〇月〇日

和歌山県指定登録機関

一般社団法人和歌山県建築士会会長様

氏名 建築一夫
(自署)

勤務先等

勤務先（部課名まで）	所在地（番地まで）	在職期間の合計	
		年月～年月	年月数
○○市消防本部 ○○課	○○県○○市○○町○○丁目○○番地	H29年4月～R2年3月	3年0月

在職期間

年月～年月	年月数	地位職名	建築実務の内容（建築士法施行規則第1条の2）	年月～年月
			年月～年月	
H30年4月～ R2年3月	2年0月	係員	消防長又は消防署長が建築基準法第93条第1項の規定によって同意を求められた場合に行う審査に関する実務	

建築実務の詳細

建築実務経験期間の合計

2年0月

(1)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
	消防同意における 審査・指導補助	—	H30年4月～R2年3月	2年0月
実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等）				
○○市の建築物の消防法等の関係法令に基づく、防火に関する規定についての審査の補助(〇件)、防火に関する指導の補助(〇件)、及び完成建築物等の中間・完了検査の補助(〇件)を担当した。				

(2)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
			年月～年月	年月
実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等）				

(3)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
			年月～年月	年月
実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等）				

**実務経歴書 記入例
(⑧:建築行政に関する場合)**

(表 面)

実務 経 歴 書

[記入注意] この実務経歴書は勤務先（自営業を含む。）毎に作成し、今までの建築に関する実務の経歴について登録に必要な業務内容を年代順に記入してください。なお、記載内容の記入不備や疑惑が生じた場合、再提出や追加書類の提出を求めるうことになり、登録が遅れる場合があります。また、虚偽の実務経歴を記載した場合、建築士法上の措置や登録が認められない場合もあります。二級又は木造のいずれかを消してください。

※受付印

※受付番号

私は、**木造**建築士の免許を受けたいので、建築実務の経歴を下記のとおり記載し、併せて第三者がこの実務経歴書の内容が事実と相違しないことを確認したことを証する実務経歴証明書を提出します。

私は、下記事項が真実で、かつ正確であることを誓います。

令和〇年〇月〇日

和歌山県指定登録機関
一般社団法人和歌山県建築士会会長 様

氏名 **建築一夫** (自署)

勤務先等

勤務先 (部課名まで)	所在地 (番地まで)	在職期間の合計	
		年月～年月	年月数
〇〇県 〇〇市 〇〇部 〇〇課	〇〇県 〇〇市 〇〇町 〇〇丁目 〇〇番地	H28年 4月～ R4年 3月	6年 0月

在職期間

年月～年月	年月数	地位職名	建築実務の内容 (建築士法施行規則第1条の2)
R2年 4月～ R4年 3月	2年 0月	技師、主任	建築行政に関する実務

建築実務の詳細

建築実務経験期間の合計

2年 0月

(1)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
	建築物の中間検査・完了検査	—	R2年 4月～R3年 3月	1年 0月
実務経験の対象となる業務の内容 (できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)				
〇〇市の建築物の中間検査及び完了検査の補助を担当した。 ・中間検査において、工事中の建築物の施工済部分について、図面、写真、報告書等をもとに目視・実測等による検査の補助を担当した。(〇件) ・完了検査において、完成した建築物について、図面、写真、報告書等をもとに目視・実測等による検査の補助を担当した。(〇件)				

〇〇市の建築物の中間検査及び完了検査の補助を担当した。

- ・中間検査において、工事中の建築物の施工済部分について、図面、写真、報告書等をもとに目視・実測等による検査の補助を担当した。(〇件)
- ・完了検査において、完成した建築物について、図面、写真、報告書等をもとに目視・実測等による検査の補助を担当した。(〇件)

実務経験の対象となる業務の内容 (できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)

- 〇〇市の建築物の、長期優良住宅の認定及び建築物省エネ法に基づく届出に係る審査の補助を担当した。
・長期優良住宅の認定業務において、申請書類による認定審査等の補助を担当した。(〇件)
・建築物省エネ法に基づく届出に係る審査業務において、届出書類の審査の補助を担当した。(〇件)

実務経験の対象となる業務の内容 (できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)

(2)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
	法律に基づく認定・審査及び判定	—	R3年 4月～R4年 3月	1年 0月
実務経験の対象となる業務の内容 (できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)				
〇〇市の建築物の、長期優良住宅の認定及び建築物省エネ法に基づく届出に係る審査の補助を担当した。 ・長期優良住宅の認定業務において、申請書類による認定審査等の補助を担当した。(〇件) ・建築物省エネ法に基づく届出に係る審査業務において、届出書類の審査の補助を担当した。(〇件)				

実務経験の対象となる業務の内容 (できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)

- 〇〇市の建築物の、長期優良住宅の認定及び建築物省エネ法に基づく届出に係る審査の補助を担当した。
・長期優良住宅の認定業務において、申請書類による認定審査等の補助を担当した。(〇件)
・建築物省エネ法に基づく届出に係る審査業務において、届出書類の審査の補助を担当した。(〇件)

実務経験の対象となる業務の内容 (できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)

**実務経歴書 記入例
(⑨: 住宅行政に関する場合)**

(表 面)

実務 経 歴 書

[記入注意] この実務経歴書は勤務先（自営業を含む。）毎に作成し、今までの建築に関する実務の経歴について登録に必要な業務内容を年代順に記入してください。なお、記載内容の記入不備や疑義が生じた場合、再提出や追加書類の提出を求めるうことになり、登録が遅れる場合があります。また、虚偽の実務経歴を記載した場合、建築士法上の措置や登録が認められない場合もあります。二級又は木造のいづれかを消してください。

※受付印

※受付番号

二級

私は、~~木造~~建築士の免許を受けたいので、建築実務の経歴を下記のとおり記載し、併せて第三者がこの実務経歴書の内容が事実と相違しないことを確認したことを証する実務経歴証明書を提出します。

私は、下記事項が真実で、かつ正確であることを誓います。

令和〇年〇月〇日

和歌山県指定登録機関

一般社団法人和歌山県建築士会会長 様

氏名 _____ 建築一夫
(自署)

勤務先等

勤務先（部課名まで）	所在地（番地まで）	在職期間の合計	
		年月～年月	年月数
〇〇県 〇〇市 〇〇部 〇〇課	〇〇県 〇〇市 〇〇町 〇〇丁目 〇〇番地	H31年4月～R4年6月	3年3月

在職期間

年月～年月	年月数	地位職名	建築実務の内容（建築士法施行規則第1条の2）	
			R2年4月～ R4年3月	2年0月
		技師、主任	住宅行政に関する実務	

建築実務の詳細

建築実務経験期間の合計

2年0月

(1)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
	木造住宅耐震改修促進事業	—	R2年4月～R3年3月	1年0月
実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等）				
〇〇市における木造住宅耐震改修促進事業において、木造住宅の耐震改修費用の補助申請に関する関係書類の審査の補助、及び完了報告書の審査の補助を担当した。（〇件）				

対象物件の名称等

対象物件の所在地

建築実務経験期間

年月～年月 年月数

(2)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
	特定空き家等の判定	—	R3年4月～R4年3月	1年0月
実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等）				
〇〇市において、特定空き家等の可能性が高い建築物について、現地調査で調査票をもとに対象建築物の老朽度や危険度等のチェック等の業務を担当した。（〇件）				

対象物件の名称等

対象物件の所在地

建築実務経験期間

年月～年月 年月数

(3)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
			年月～年月	年月
実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等）				

実務経歴書 記入例

(⑩:都市計画行政に関する場合)

(表 面)

実務経歴書

[記入注意] この実務経歴書は勤務先（自営業を含む。）毎に作成し、今までの建築に関する実務の経歴について登録に必要な業務内容を年代順に記入してください。なお、記載内容の記入不備や疑義が生じた場合、再提出や追加書類の提出を求めるうことになり、登録が遅れる場合があります。また、虚偽の実務経歴を記載した場合、建築士法上の措置や登録が認められない場合もあります。二級又は木造のいずれかを消してください。

※受付印

※受付番号

二級

私は、~~未達~~建築士の免許を受けたいので、建築実務の経歴を下記のとおり記載し、併せて第三者がこの実務経歴書の内容が事実と相違しないことを確認したことを証する実務経歴証明書を提出します。

私は、下記事項が真実で、かつ正確であることを誓います。

令和〇年〇月〇日

和歌山県指定登録機関
一般社団法人和歌山県建築士会会長 様

氏名 建築一夫
(自署)

勤務先等

勤務先（部課名まで）	所在地（番地まで）	在職期間の合計	
		年月～年月	年月数
〇〇県 〇〇市 〇〇部 〇〇課	〇〇県 〇〇市 〇〇町 〇〇丁目 〇〇番地	H30年 4月～ R4年 5月	4年 2月

在職期間

年月～年月	年月数	地位職名	建築実務の内容（建築士法施行規則第1条の2）	
			R2年 4月～ R4年 3月	2年 0月
		技師、主任	都市計画行政に関する実務	

建築実務の詳細

建築実務経験期間の合計

2年 0月

(1)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
	〇〇市街地再開発事業	〇〇県 〇〇市 〇〇町 〇〇丁目、〇〇丁目、 〇〇丁目の一部	R2年 4月～R3年 3月	1年 0月
実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等）				
〇〇市街地再開発事業の施設建築物基本計画において、施行区域の建築物の現況調査（用途、面積、階数、築年数等）、および施設の整備計画案（配置、平面、立面）の検討、図面作成等の補助を担当した。				

(2)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
	〇〇地区土地区画整理事業	〇〇県 〇〇市 〇〇町 〇〇丁目、〇〇丁目、 〇〇丁目の一部	R3年 4月～R4年 3月	1年 0月

実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等）

〇〇地区土地区画整理事業において、施行区域に建設する共同住宅の整備計画案の検討を行うとともに、施行区域内における移転補償費の算定基礎となる建築物のデータ整理及び現況調査、建築物の移転補償費の概算額の算定等の作業を担当した。

(3)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
			年月～年月	年月

実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等）

**実務経歴書 記入例
(II) : 教育に関する場合**

(表 面)

※受付印

実務 経 歴 書

[記入注意] この実務経歴書は勤務先（自営業を含む。）毎に作成し、今までの建築に関する実務の経歴について登録に必要な業務内容を年代順に記入してください。なお、記載内容の記入不備や疑義が生じた場合、再提出や追加書類の提出を求める事になります。登録が遅れる場合があります。また、虚偽の実務経歴を記載した場合、建築土法上の措置や登録が認められない場合もあります。二級又は木造のいずれかを消してください。

※受付番号

二級

私は、~~未造~~建築士の免許を受けたいので、建築実務の経歴を下記のとおり記載し、併せて第三者がこの実務経歴書の内容が事実と相違しないことを確認したことを証する実務経歴証明書を提出します。

私は、下記事項が真実で、かつ正確であることを誓います。

令和〇年〇月〇日

氏名 建築一夫 (自署)

和歌山県指定登録機関
一般社団法人和歌山県建築士会会長 様

勤務先等

勤務先 (部課名まで)	所在地 (番地まで)	在職期間の合計	
		年月～年月	年月数
○○県立○○工業高等学校 ○○科	○○県○○市○○町○○丁目○○番地	H30年4月～R4年4月	4年1月

在職期間

年月～年月	年月数	地位職名	建築実務の内容 (建築土法施行規則第1条の2)	
R2年4月～ R4年3月	2年0月	教諭	建築教育に関する実務	

建築実務の詳細

建築実務経験期間の合計

2年0月

(1)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
	工業高校の教員	—	R2年4月～R4年3月	2年0月
実務経験の対象となる業務の内容 (できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)				
○○県立○○工業高等学校の建築科において、令和2年度に○年生、令和3年度に○年生に対して建築計画及び建築設計製図の授業を担当した。				

(2)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
			年月～年月	年月

実務経験の対象となる業務の内容 (できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)

(3)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
			年月～年月	年月

実務経験の対象となる業務の内容 (できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)

**実務経歴書 記入例
(⑫: 研究に関する場合)**

(表 面)

実務経歴書

[記入注意] この実務経歴書は勤務先（自営業を含む。）毎に作成し、今までの建築に関する実務の経験について登録に必要な業務内容を年代順に記入してください。なお、記載内容の記入不備や疑義が生じた場合、再提出や追加書類の提出を求めるうことになり、登録が遅れる場合があります。また、虚偽の実務経歴を記載した場合、建築士法上の措置や登録が認められない場合もあります。二級又は木造のいずれかを消してください。

※受付印

※受付番号

二級
私は、~~未達~~建築士の免許を受けたいので、建築実務の経験を下記のとおり記載し、併せて第三者がこの実務経歴書の内容が事実と相違しないことを確認したことを証する実務経歴証明書を提出します。

私は、下記事項が真実で、かつ正確であることを誓います。

令和〇年〇月〇日

和歌山県指定登録機関
一般社団法人和歌山県建築士会会長 様

氏名 建築一夫 (直署)

勤務先等

勤務先（部課名まで）	所在地（番地まで）	在職期間の合計	
		年月～年月	年月数
○○大学大学院○○研究科 ○○専攻	○○県○○市○○町○○丁目○○番地	R2年4月～R4年5月	2年2月

在職期間 地位職名 建築実務の内容（建築士法施行規則第1条の2）

年月～年月	年月数	助教	建築物に関する研究開発に関する実務
R2年4月～ R4年3月	2年0月		

建築実務経験期間の合計

2年0月

建築実務の詳細

対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
		年月～年月	年月数
建築物に関する調査 または評価に関する研究	—	R2年4月～R4年3月	2年0月
(1) 実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等）			
建築物に関する調査または評価に関する研究について、△△市内の歴史的建築物の実測調査及び図面化を行い、その結果を基に第一著者として論文を執筆した。 掲載誌:○○学会○○論文集○年○○号○ページ掲載 標題:○○に対する○○について 著者名:○○ ○○、○○ ○○			

対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
		年月～年月	年月数
		年月～年月	年月
(2) 実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等）			

対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
		年月～年月	年月数
		年月～年月	年月
(3) 実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等）			

実務経歴書 記入例

(⑬: インターンシップ等に関する場合)

(表 面)

実務 経 歴 書

[記入注意] この実務経歴書は勤務先（自営業を含む。）毎に作成し、今までの建築に関する実務の経歴について登録に必要な業務内容を年代順に記入してください。なお、記載内容の記入不備や疑義が生じた場合、再提出や追加書類の提出を求めることがあります。また、虚偽の実務経歴を記載した場合、建築士法上の措置や登録が認められない場合もあります。二級又は木造のいずれかを消してください。

※受付印

※受付番号

二級

私は、~~木造~~建築士の免許を受けたいので、建築実務の経歴を下記のとおり記載し、併せて第三者がこの実務経歴書の内容が事実と相違しないことを確認したことを証する実務経歴証明書を提出します。

私は、下記事項が真実で、かつ正確であることを誓います。

令和〇年〇月〇日

氏名 建築一夫
(自署)和歌山県指定登録機関
一般社団法人和歌山県建築士会会長 様

勤務先等

勤務先（部課名まで）	所在地（番地まで）	在職期間の合計	
		年月～年月	年月数
○○大学大学院○○研究科 ○○専攻	○○県○○市○○町○○丁目○○番地	R2年4月～R4年3月	2年0月
在職期間	地位職名	建築実務の内容（建築士法施行規則第1条の2）	
年月～年月	年月数	R2年4月～ R4年3月	学生 大学院の課程におけるインターンシップ

建築実務の詳細

建築実務経験期間の合計

2年 0月

対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
		年月～年月	年月数
インターンシップ及びインターンシップ 関連科目の修得	—	R2年4月～R4年3月	2年 0月
(1) 実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等）			
○○建築設計事務所における建築設計に関するインターンシップを行い、インターンシップ及びインターンシップ関連科目の修得により大学院が定める所定の単位数32単位を取得。 建築士試験の大学院における実務経験に係る修得単位証明書(別紙)を提出。			

対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
		年月～年月	年月数
		年 月～ 年 月	年 月
(2) 実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等）			

対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
		年月～年月	年月数
		年 月～ 年 月	年 月
(3) 実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等）			

**実務経歴書 記入例
(14)：その他**

(表 面)

実務経歴書

[記入注意] この実務経歴書は勤務先（自営業を含む。）毎に作成し、今までの建築に関する実務の経験について登録に必要な業務内容を年代順に記入してください。なお、記載内容の記入不備や疑義が生じた場合、再提出や追加書類の提出を求めることがあります。また、虚偽の実務経歴を記載した場合、建築士法上の措置や登録が認められない場合もあります。二級又は木造のいづれかを消してください。

※受付印

※受付番号

二級

私は、~~木造~~建築士の免許を受けたいので、建築実務の経験を下記のとおり記載し、併せて第三者がこの実務経歴書の内容が事実と相違しないことを確認したことを証する実務経験証明書を提出します。

私は、下記事項が真実で、かつ正確であることを誓います。

令和〇年〇月〇日

和歌山県指定登録機関

一般社団法人和歌山県建築士会会長 様

氏名 建築一夫 (自署)

勤務先等

勤務先 (部課名まで)	所在地 (番地まで)	在職期間の合計	
		年月～年月	年月数
株式会社〇〇建築設計事務所 〇〇部 〇〇課	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地	H29年 4月～ R4年 3月	5年 0月
在職期間	地位職名	建築実務の内容 (建築士法施行規則第1条の2)	
年月～年月	年月数	R2年 4月～ R4年 3月	2年 0月
技師	その他(公共建築物における維持管理保全計画及び利活用検討に係る業務)		

建築実務経験期間の合計

2年 0月

(1)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
	〇〇図書館の長期的な維持保全計画	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地	R2年 4月～R3年 3月	1年 0月
実務経験の対象となる業務の内容 (できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)				
〇〇市の〇〇図書館の長期的な維持保全計画の策定業務において、建築物や設備機器の劣化調査や法令等への適合状況の確認を行い、〇〇図書館の改修・保全方法等の検討を行った。				

(2)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
	既存建築物の利活用検討	—	R3年 4月～R4年 3月	1年 0月
実務経験の対象となる業務の内容 (できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)				
〇〇町の既存建築物の利活用の検討業務において、町内の5棟の既存建築物の法令への適合状況や改修の可能性について、設計図書を用いて検討したうえで、既存建築物の利活用に関する具体的な方策の検討を行った。				

(3)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
			年 月～ 年 月	年 月
実務経験の対象となる業務の内容 (できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)				

実務経歴書

[記入注意] この実務経歴書は勤務先（自営業を含む）毎に作成し、今までの建築に関する実務の経歴について登録に必要な業務内容を年代順に記入してください。なお、記載内容の記入不備や疑義が生じた場合、再提出や追加書類の提出を求めることがあります。また、虚偽の実務経歴を記載した場合、建築士法上の措置や登録が認められない場合もあります。二級又は木造のいずれかを消してください。

二級
私は、~~木造~~建築士の免許を受けたいので、建築実務の経歴を下記のとおり記載し、併せて第三者がこの実務経歴書の内容が事実と相違しないことを確認したことを証する実務経歴証明書を提出します。

私は、下記事項が真実で、かつ正確であることを誓います。

令和〇年〇月〇日

和歌山県指定登録機関
一般社団法人和歌山県建築士会会長 様

氏名 **建築一夫**
(自署)

勤務先等

勤務先（部課名まで）	所在地（番地まで）	在職期間の合計	
		年月～年月	年月数
株式会社〇〇建築設計事務所 〇〇部 〇〇課	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地	H20年4月～H23年10月	2年7月
在職期間	地位職名	建築実務の内容（建築士法施行規則第1条の2）	
年月～年月	年月数	課員	建築物の設計に関する実務

(1)	建築実務の詳細		建築実務経験期間の合計	
			2年0月	
	対象物件の名称等	対象物件の所在地	年月～年月	年月数
〇〇事務所		〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地	H21年10月～H22年3月	0年6月
実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等）				
事務所ビル（鉄筋コンクリート造5階建て、延べ面積2,000m ² ）の設計業務のうち、基本設計補助（平面、立面、断面計画等）等を担当した。				
(2)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
	〇〇小学校	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地	H22年4月～H23年6月	1年3月
実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等）				
小学校（木造3階建て、延べ面積3,000m ² ）の基本・実施設計業務において、基本設計にて平面、立面、断面計画等の作成補助を、実施設計にて一般図（平面、立面、断面）の作成補助を担当した。				
(3)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
	〇〇病院	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地	H23年7月～H23年9月	0年3月
実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等）				
病院（鉄筋コンクリート造3階建て、延べ面積2,500m ² ）の基本設計業務において、関係法令のチェックや各種インフラ整理、必要諸室・規模の検討等の設計与条件の整理を担当した。				

(裏面)

建築実務の詳細				
	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
(4)			年 月～ 年 月	年 月
実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等）				
	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
(5)			年 月～ 年 月	年 月
実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等）				
	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
(6)			年 月～ 年 月	年 月
実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等）				
	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
(7)			年 月～ 年 月	年 月
実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等）				
	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
(8)			年 月～ 年 月	年 月
実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等）				
	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年月～年月	年月数
(9)			年 月～ 年 月	年 月
実務経験の対象となる業務の内容（できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等）				

上記の実務を行った株式会社〇〇建築設計事務所は、平成〇年〇月に倒産した。